

日本弁護士連合会主催

第22回弁護士業務改革シンポジウム

全 体 会

進 行 次 第

日時 2022年（令和4年）9月3日（土）12：00～12：30

場所 愛知大学名古屋キャンパス本館 グローバルコンベンションホール

司会 押谷 俊介 愛知県弁護士会会員

渚 舞 愛知県弁護士会会員

挨拶 小 林 元 治 日本弁護士連合会会長

祝辞 大 村 秀 章 愛知県知事

祝辞 河 村 たかし 名古屋市長

祝辞 広 瀬 裕 樹 愛知大学法学部長

挨拶 蜂須賀 太 郎 愛知県弁護士会会長

挨拶 伊 東 卓 第22回弁護士業務改革シンポジウム運営委員会委員長

日本弁護士連合会主催

第 22 回弁護士業務改革シンポジウム（2022 年 9 月 3 日）

参加者アンケート

本日は第 22 回弁護士業務改革シンポジウムにご参加くださり、ありがとうございました。

今後の参考にさせていただきたく、以下のアンケートにご協力をお願いします。

ご来場の方は、この用紙にご記入の上、お帰りの際にスタッフにお渡しいただくか、後日 FAX で日本弁護士連合会事務局までお送りください（FAX: 03-3580-9888）。

なお、以下のウェブアンケート URL にアクセスしていただき、ご回答いただくことも可能です。

【回答期限：2022 年 9 月 30 日】



<https://form.gooker.jp/Q/auto/ja/22gkszentaieng/enq/>

Q1 ご職業1

- 弁護士 →Q2へ
- 弁護士以外 →Q4へ

Q2 修習期（弁護士のみ） _____ 期

Q3 所属弁護士会（弁護士のみ） _____ 弁護士会

Q4 ご職業2（該当するものに✓）

- 外国法事務弁護士 外国弁護士資格保有
- 会社・団体役員（業種： _____)
- 会社員・団体職員（業種： _____)
- 司法修習生 大学生・大学院生 大学・大学院勤務
- 国家公務員 地方公務員
- その他（具体的にお書きください _____)

Q5 弁護士業務改革シンポジウム（以下「業革シンポ」といいます。）の参加は何回目ですか。

- 今回が初めて
- 2回目
- 3回目
- 4回目以上

Q6 今回、どのプログラムに参加しましたか。(複数回答可)

- 全体会
- 第1分科会 裁判手続のIT化と新時代の法律事務所～変わる弁護士業務と情報セキュリティ～
- 第2分科会 法律事務所の経営安定化のための顧問契約獲得と維持
- 第3分科会 司法アクセスを推進する弁護士費用保険の新たな展開
- 第4分科会 やれる！行政弁護
- 第5分科会 「顧問契約」にイノベーションを！ 弁護士は中小企業の成長・発展にもっと貢献できる
- 第6分科会 民事信託と後見制度
- 第7分科会 企業内弁護士のキャリアの実相—60期～62期会員アンケート結果から考える—
- 第8分科会 スポーツにおける移籍制限
- 第9分科会 こうすりゃよかった！事務職員活用～経営環境、IT化、コロナ禍と事務職員活用の変化～
- 第10分科会 包括外部監査への弁護士会・弁護士の取組～弁護士が包括外部監査人・補助者として果たすべき役割（※会員対象）
- 第11分科会 入管施設及び精神科病院における支援活動（※会員対象）

Q7 参加方法

- 来場参加
- オンライン視聴

Q8 今回は、来場参加については原則会員のみとし、一般の方にはオンライン参加いただくハイブリッド方式としましたが、今回の業革シンポについて、全体的な感想、ご意見、ご要望がありましたら、お教えてください。

Q9 業革シンポで今後取り上げてほしいテーマがあれば、お教えてください。

御協力ありがとうございました